

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
					13:00~ 清掃奉仕日 (奉仕希望者)	太鼓練習 (主催:青年会) 会場は他寺
3	4	5	6	7	8	9
10:00~12:00 守護神報恩大祭 (盛運祈願会) どなたでも参加可		13:00~14:30 月例供養会 どなたでも参加可		9:30~15:30 第2回 白衣制作 (希望者連絡要)		18:00~20:30 学習会 「神との対話」 《要予約》
10	11	12	13	14	15	16
					13:00~ 清掃奉仕日 (奉仕希望者)	
17	18	19	20	21	22	23
					13:00~ 清掃奉仕日 (奉仕希望者)	18:00~20:30 学習会 「法華経」 《要予約》
24	25	26	27	28	29	30
						13:00~ 清掃奉仕日 (奉仕希望者)

謹啓 5月21日、1080年以来、東京・名古屋・大阪の大都市圏で一度に金環日食が見えたのは932年ぶりだそうです。

この天体イベントに、小学校では登校時間を遅らせたり、振替休日とした地域もありました。私は、当初からTVで鑑賞と決め込んでいました。ところが金環日食となる数分前に、突然雲が切れ始め、太陽の明かりが差し込んできました。これはチャンスと慌ててカメラを手に本堂へ上がりました。

すると、薄い雲を通じて、金環日食を見ることができ思わずシャッターを切った1枚に右のように写っていました。もちろん、メガネを用意された方は、じっくりと、そしてTVなどで多くの方が自然界の素晴らしさに感動したことと思います。

今回の金環日食のように、天体の動きは1秒と狂わず正確に位置や状況を予測できます。天気予報や台風などもある程度進路など予測はできるのですが、地震や津波、さらにはゲリラ豪雨や竜巻などは、直前にならなければ対処ができません。さらに研究が求められますが、天災も規模が拡大していますので心配です。

宇宙からみれば、私たちは、わずかな地表に自分たちの都合ばかりで生きています。しかし、一たび、地・水・火・風の自然界が動き出せばひとたまりもありません。私たちは生かされているとしか言いようがありませんが、12せめて人間同士位は、英知と思いやりをもって穏やかに生きようではありませんか。

合掌 法筵寺住職 鈴木海祥



守護神報恩大祭

日時 六月三日（日）午前十時（盛運祈願会併せて）
報恩祈願並び個別祈願を受付けています。まだ間に
合いますので、お申込み下さい。

～ご案内～

- ☆6月3日：守護神報恩大祭を営みます。盛運祈願会も併せて行います。
尚、月例守護神報恩会はありません。
- ☆6月7日：第2回白衣制作をします。
お手伝い頂ける方は、事前に法筵寺へご連絡ください。
- ☆7月1日：盂蘭盆会施餓鬼法要（午後1時～）午前中は、盛運祈願会です。
5月25日頃、お盆関連のご案内を郵送させて頂きました。
お盆法要に際しご先祖様、故人様へのご供養をお願いします。
- ★毎年8月第1日曜日に開催の「夏休み親子の集い“てらこや”」は、本年は
開催しませんのでご了承ください。

～募集～

- ☆第35回七面山登詣団参：8月18～19日（1泊2日）にて開催します。
詳細は、同封の案内をご覧ください。
尚、本年は35回記念団参で、当初の計画では2泊3日でしたが、年内に
あと2回の団参が計画されていますので、七面山登詣団参は1泊にさせて
頂きました。
- *11月5～7日 広島県方面（名古屋宗務所主催）2泊3日
- *12月中旬 千葉県中山法華経寺方面（鈴木海頌 荒行堂面会）1泊2日
いずれも、募集案内が出来次第、ご案内致します。

「ご案内」とお願い（3）

毎月ご案内致しております法筵寺弟子鈴木海頌、日蓮宗大荒行堂
入行に際し、お願いやご案内をさせて頂きます。

白衣縫製に関して

先月より、修行中に使用する「白衣」を
檀信徒有志の皆様にお作り頂いています。

今般、ご賛同頂けます皆様に生地購入
や縫製の為の浄財のご協力をお願い申し上げ
たく存じます。

誠に恐縮ですが、浄財金額の定めはありませんので、何卒、皆様のご理解ご協力賜ります
よう、よろしくお願い申し上げます。

法筵寺 住職 鈴木海頌

写真は、第1回制作の様子



☆第2回 白衣縫製日

日時 6月7日（木）午前9時30分～午後3時30分

当日お手伝い頂ける方は、事前に、法筵寺までご連絡ください。

日蓮宗の荒行について

世界三大荒行の一つと言われているのが、日蓮宗の大荒行であります。この荒行堂に入行できるのは、日蓮宗の僧侶で、寒百日間の荒行に耐えるだけの精神と健康が求められ、入行前には、お経が読めること、もちろんのこと、以前には、入行中に亡くられた修行僧もいましたので、厳しい健康診断を求められます。

この大荒行は、毎年十一月一日より、翌年二月十日までの、壹百日間続けられ、一度入堂すると、いかなる理由があろうと途中で出ること
はできません。師匠、両親、誰が亡くなられても、それは同じです。
途中で出るとは、修行を諦め放棄したことになるからです。 続く

各行事の予約、お申込み、ご質問は、ご遠慮なく法筵寺へお尋ねください。

ご法事・ご回向・ご祈祷・ご相談・ご葬儀 又、外氣功療法等は随時受付けています。

お尋ね、お問い合わせ 日蓮宗 法筵寺(ほうえんじ) TEL052-691-0270 / FAX052-692-5576

〒457-0845 名古屋市南区観音町八丁目 81 メール info.ho@do-o.jp ホームページ http://www.do-o.jp

《第一日曜日は、開運秘訣の“盛運祈願会・せいうんきがんえ”です。是非、お参りください》